



# アイリッシュを聴く会

※今回はCDを流します

企画者  
榊井 幹生さん  
(レコード愛好家)

平成30年 9月 29日(土) 開演 14時～(開場 30分前)

場所：京都市岡崎いきいき市民活動センター  
市民活動センター

## アイリッシュ・ミュージックの森

かのシーザー（カエサル）すら、攻め入ることを躊躇した「冬の国」アイルランドが英国に侵攻されて以来苦難の歴史を歩むことになった。新教と旧教の宗教対立。ジャガイモ飢饉による多数の難民とアメリカ移民。イースター蜂起から英国との血みどろな抗争の繰り返し。ワイケル・コリンズが北アイルランドの6州を積み残しての独立から、アイルランド人間の内戦。このようなテーマから日本の北海道ぐらいの島にもものすごい数の民謡が生まれた。とても分け入ることのできる音楽の森が広がっている。迷い込んだらとても無事に出てこられない密林である。一時間でもよいとさわりを捨うだけでも困ってしまう。どれもおもしろく切なく哀しい唄ばかりである。9月29日までに演奏曲目を決めねばならない。アイリッシュ・ミュージックは古典（クラシック）との関係が密接である。トマス・ムア、イエイツなどの詩人たち、またオ・カローランのようなハーブの達人との繋がりも無視できない。それに最近のアイリッシュ・ミュージックと沖縄民謡との出会いにもふれてみたい。できるだけ長い選曲をするため、頑張ってみよう。



市民による自治120年



京都市岡崎いきいき市民活動センター市民活動活性化事業  
この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収へ

おかげさまで  
いきいき

